TUA－03-446-01-05-01

大学総務課　R3.4.1　作成

東京農業大学リサイクルシステム

－ リサイクルシステム　実験廃棄物用　－

実験廃液・廃油・廃試薬

☆ 実験後発生したもの、使わなくなったもの
☆ 汚染土壌、シリカゲル、汚泥

↓

「実験廃液貯留時の分類基準」ごとに専用容器

専用容器

使用の予定がなくなった試薬についても「実験廃液貯留時の分類基準」ごとに排出

・20L,10Lﾎﾟﾘ容器（実験廃液容器識別ｶｰﾄﾞ）
・ガロン瓶 ・1斗缶 ・袋 ・試薬瓶
※ﾎﾟﾘ容器は実験廃棄物処理室でもらう

↓

実験廃液・廃試薬処理依頼伝票
・1容器に1セット作成（発行：大学総務課）
※使用の予定がなくなった試薬瓶を20本以上排出する時と内容不明物（X）を排出する時は、事前に環境管理課に問い合わせること

ガロン瓶

☆ 実験で使用したガロン瓶（空のもの）

↓

ガロン瓶回収箱

※ガロン瓶回収箱は、実験廃棄物処理室でもらう。ガロン瓶4本1セットで排出すること。（ダンボール容器のふたはしめないこと。洗浄の有無問わらず。）

↓

実験廃棄物処理依頼伝票
・1回の排出で1セット作成（発行：大学総務課）

実験廃棄器具

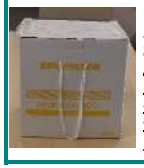
☆ 医療系廃棄物
注射器・注射針・ｼｬｰﾚｰ等

☆ 実験で使用した廃棄物（薬品以外）
チップ・ゴムチューブ等（感染性の有無に関わらず）

☆ 実験系ガラス屑
空の試薬瓶（洗浄有無関わらず。ｶﾞﾛﾝ瓶は除く。）

↓

メディペール（専用容器）



※メディペールは実験廃棄物処理室でもらう。2種類あり、ﾀﾞﾝﾎﾞｰﾙﾍﾟｰﾙ40ℓ（ふたは、閉めないこと）は12kg以内、ﾘｻｲｸﾙﾍﾟｰﾙ40ℓ（ふたは、きっちり閉めること）は15kg以内に。

↓

実験廃棄物処理依頼伝票
1回の排出で1セット作成（発行：大学総務課）
※ﾘｻｲｸﾙﾍﾟｰﾙについては、研究室に1個の配布。それ以上必要な場合は、申請すること

再利用可能な実験系ガラス器具

☆ 未使用・再使用可能なガラス器具
（薬品等の付着により、汚れている器具は対象外です。実験廃棄器具として廃棄）

↓

※集まったガラス器具は、ガレージセール開催時に出させて頂きます。

↓

伝票不要
・分別に困る物は、リサイクルステーション（実験廃液処理室）に直接お持ち下さい。

アスベスト

☆ 高温実験装置
（断熱剤、不燃材として）
・乾燥器　・電気炉　・恒温器
・熱処理器　・実験用ﾎﾞｲﾗｰ
・ドラフトチャンバー
アスベストがどの部分に入っているかも確認してください。

↓

備品の場合は、経理課に「備品の廃棄（除却）処分願」を提出、決裁後

↓

廃液処理室へ連絡（内線2289）

↓

実験廃棄物処理依頼伝票
・1回の排出で1セット作成（発行：大学総務課）
※製品名、メーカー、品番、シリアル番号、フロンガスの有無などの情報も記入すること

一斗缶

☆ 実験で使用した一斗缶（空のもの）

↓

・中をよく洗浄する。
・キャップをはずす。
（キャップは燃えないごみへ）

↓

実験廃棄物処理依頼伝票
・1回の排出で1セット作成
（発行：大学総務課）

実験動物

☆ 実験で使用した動物
☆ 動物の死骸
☆ 糞尿、汚物、床敷き
☆ ハエの培地

↓

透明のゴミ袋
※10kg以下にする。

↓

実験廃棄物処理依頼伝票
・1回の排出で1セット作成
（発行：大学総務課）・袋ごとに記入

↓

リサイクルステーション（実験廃液処理室）
月～金曜日
14：30～16：00

リサイクルステーション（実験廃液処理室）
※連絡後、搬出日程決定
製品名、メーカー、品番、シリアル番号、フロンガスの有無などの情報確認を事前に済ませてから搬出してください。

リサイクルステーションへ
月～土　（日・祭日休業）
時間厳守　8：30～16：30
（12：00～13：00　昼休み）

大学総務課からのお願い

☆ 各分類ごとに伝票の作成をお願いします。実験廃液の伝票は、1容器に1セット（3枚複写）が必要となります。
☆ 実験廃液・試薬・メディペール（専用容器）を多量に溜め込むと研究室への危険性や有害性が高くなります。また、搬出時も危険を伴うことがありますので、溜め込まずにこまめに搬出するようにしてください。
☆ 一度に搬出するメディペール（専用容器）の数量は、10箱までにしてください。
☆ 実験装置を処分したい場合（アスベスト除く）は、-リサイクルシステム　研究室・事務室・農友会等団体用 2-を参照して下さい。